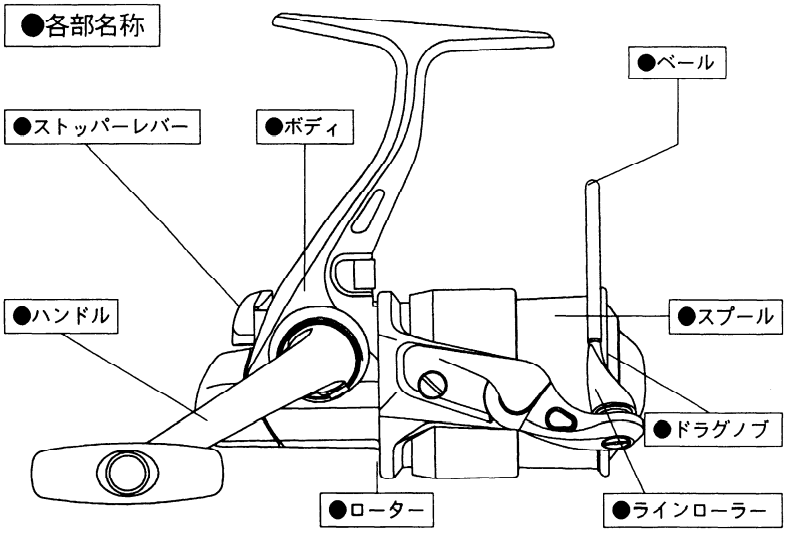
TOURNAMENT AIRITY取扱説明書

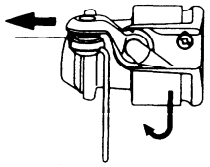
Daiwa COMMITTED TO TOTAL QUALITY 6Y3848010

●各部名称



●ドラグ調整

ドラグノブは右に回すと強く締まり、左に回すと弱くなります。



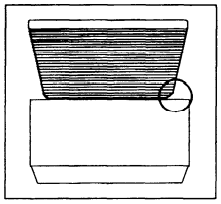
ドラグとは、ドラグの締め付けを調整することにより、魚の急激な引きに対応し、スプールが空転して糸切れを防ぐ機構です。

※リールをロッドにセットし、ラインをロッドのガイドに通してから調整してください。ストッパーONの状態で、手で糸を引き出しながら、ドラグの締め付けを調節します。通常は糸が切れる寸前にスプールが空転するように調節します。

※遠投する際には、ドラグが滑ると糸で指を傷つける恐れがあります。必ずドラグをよく締め付けてから投げるようにしてください。

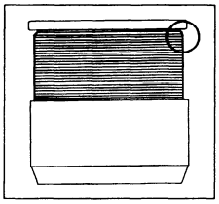
●糸巻状態調整方法

(前巻きの場合)



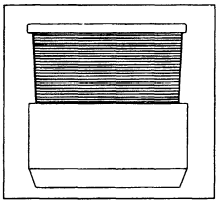
スプールとメインシャフトの間に、付属のスプールワッシャー(0.5mm)を適当に追加して調整します。

(後巻きの場合)

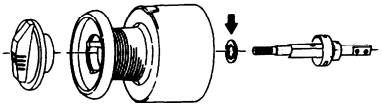


スプールワッシャーを抜き取って調整します。

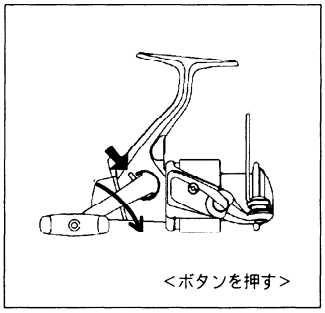
(標準的巻糸状態)

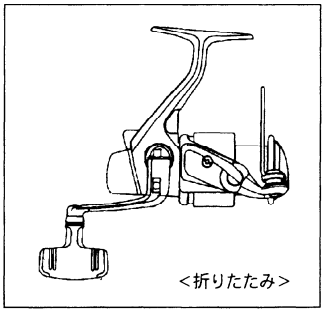


上図の状態が標準的な巻糸状態ですが、実際には、糸を巻くときの張力、使用糸の径のバラツキなどの条件の違いにより、巻糸状態が微妙に変化することがあります。

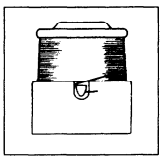


●ワンタッチハンドル



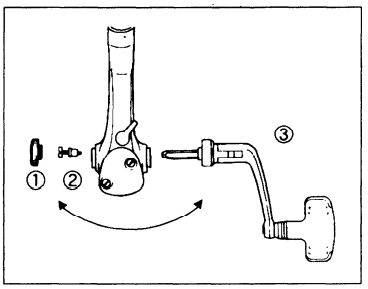


●糸止め



※糸がかけにくい場合は、糸止めを爪先で少しうかせて糸をかけてください。

●ハンドル左右切換方法



ハンドルを左手巻きにセットする場合は、図と部品番号を参照して行ってください。(機種により異なる場合があります)

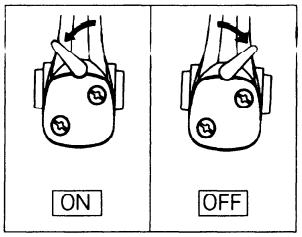
〈ハンドル取り外し〉

1. ①を手で左(逆時計回り)に回して外す。
2. ②をドライバーなどで一杯にゆるめて引き抜く。
3. ③を抜き取る。

〈ハンドル取り付け〉

4. ③をボディ左側に差し込む。
5. ②を反対側の穴に差し込み一杯に締め付ける。
6. ①を手で右に回して締め付ける。

●ストッパーレバー



ON 逆転止めがかかり、ハンドルは正転方向にしか回りません。
●通常の巻き取り
●ドラグでのやり取り

OFF 逆転止めが解除され、ハンドルは正転逆転両方向に回ります。
●ハンドル逆転による糸の送り出しが可能

●ご使用上の注意

1. 根掛りしたときは、竿をあおらず糸を手に取って切るようにしてください。(手袋やタオルで手を保護しましょう。)
2. 投げ釣りなどで、竿を砂浜に立てるとき、石突きを強く打ち込むとショックでリールの脚が折れる恐れがありますのでご注意ください。
3. リールを長期間収納するときは、水分を完全に切り、なるべく通風性のよい場所に保管してください。
4. 落下などの強いショックがかかると、破損する場合がありますので、取扱いにはご注意ください。
5. 使用糸の径の大小、糸巻き時の張力の変化、作動クリアランスなどにより表示巻糸量、糸巻き状態に差異が生じることがあります。
6. キャスティング時には必ずストッパーがON状態であることを確認してください。
7. 逆転防止付リールでストッパーをOFFにして釣っているとハンドル、ローターが逆転し、手に当たり、けがをする恐れがあります。
8. 糸が勢いよく出ているときは、糸をつかまないでください。糸で指を切ることがあります。
9. リールを釣り以外の目的で使用しないでください。
10. リールの回転部にはグリスや油が付いていますので、服を汚さないように注意してください。
11. ベールを起こすのを忘れたり、ハンドルがベールのかえりやすい位置にならないようにしてください。オモリが出ていかず、けがをする恐れがあります。
12. 遠投する際には、ドラグが滑ると糸で指を傷つける恐れがあります。必ずドラグをよく締め付けてから投げるようにしてください。
13. インフィニットアンチリバース部には注油しないでください。ハンドルが逆転し手に当たりけがをする恐れがあります。

回転しているとき、回転部分に触れないでください。
けがをする恐れがあります。

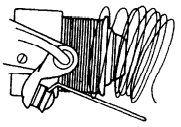
アンチバックラッシュシステム（ABS）

スピニングリールをご使用中に、よくあるライントラブルとしてバックラッシュがあります。
アンチバックラッシュシステム（ABS）は、そのトラブルを大幅に解消しました。

ご注意

アンチバックラッシュシステムによるバックラッシュ（ゴップ）の解消率は、釣種・糸の状態やキャスト時のミスや風の影響などにより多少異なります。
以下のような場合は、アンチバックラッシュシステムの性能が十分に発揮されないことがあります。
①糸を弱いテンションで巻いた場合　②糸を標準巻糸量より多く巻いた場合

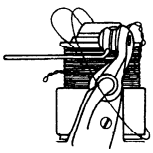
バックラッシュ（バーマ、ゴップ）
例：



ツイストバスター（TB）

スピニングリールをご使用中に、よくあるライントラブルとしてリール各部・ロッドのガイドへの糸がらみなどがあげられます。その原因には、もちろんキャスト時のミスや風の影響などもありますが、じつは糸のヨレが大きな影響を与えていたのです。
ツイストバスター（TB）は、糸巻き取り時のヨレ※1を大巾に解消しました。
▶ご使用方法はカンタン。基本的には、これまでのスピニングリールと同じです。ただし、お客様が糸を巻かれるときには、最初からツイストバスターの性能を十分に発揮させるため、以下の方法をおすすめします。

リール各部への糸がらみ
例：

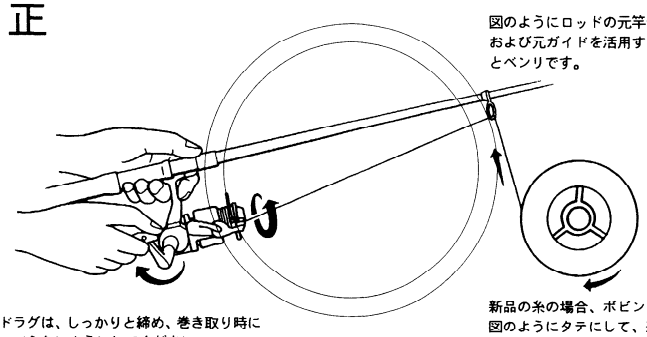


ロッドの穂先への糸がらみ
例：

新品の糸を巻かれる場合

新品の糸を巻かれる場合には、下図のように巻くことをおすすめします。

正

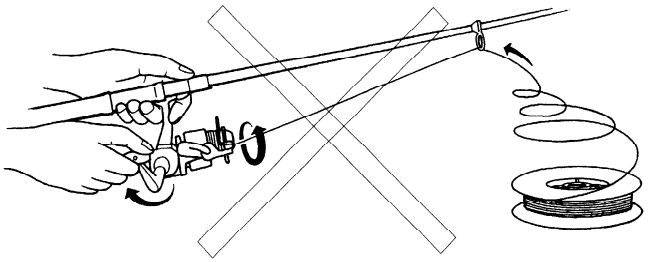


図のようにロッドの元竿部および元ガイドを活用するとベンリです。

ドラグは、しっかりと締め、巻き取り時にスベらないようにしてください。

新品の糸の場合、ボビンを図のようにタテにして、適度のテンションを与えながら巻いてください。

誤



ご注意

ツイストバスターによる糸ヨレの解消率は、釣種・釣法・糸の素材・形状などにより多少異なります。
1．以下のように糸ヨレがあまり発生しない状況下では、今までの製品との性能差がはっきりと出ないことがあります。
①糸のテンションが低い場合　②キャスティング距離が短い場合
2．以下のような場合は、ツイストバスターの性能が十分に発揮されないことがあります。
①ドラグを多用した場合　②竿の元ガイドとの距離が極端に短い場合
③PEラインをご使用の場合
※ただし、PEラインはその特性（編み糸構造）上、糸ヨレが発生してもトラブルにはなりにくくなっています。

※1　糸巻き取り時の糸ヨレ

スピニングリールにおける糸ヨレには、釣法・使用糸・ロッド・その他タックルの影響や、ドラグによる糸引き出し時に発生するヨレなどがありますが、ライントラブルの大きな原因となるほどの糸ヨレは、糸を巻き取るときに多く発生します。
ツイストバスターが、その糸を巻き取るときに発生する糸ヨレを大巾に解消しました。

※ツイストバスターの性能を最大限発揮させるために、アームレバーを若干傾けてあります。
※ダイワはツイストバスターシステムの実施技術およびその周辺技術について、日本、米国、ヨーロッパ、その他の国々に対し特許と意匠を多数出願しております。

●お手入れ方法

①ご使用後は外観部の汚れ、塩分をシャワー等で全体にまんべんなく真水をかけ、落としてください。（水洗いの際、ドラグは締めて下さい。）
そして、よく水を切り影干ししてください。
※水の中につけ込んで洗うことは、おやめください。
②内部パーツは基本的には、メンテナンスの必要はありませんが、ベールなどの各作動部には、釣行後の注油をおすすめします。
③注油の際には、ダイワリールガードグリス・リールガードオイルのご使用をおすすめいたします。その他の市販の防錆潤滑剤等のご使用は、結果的にボールベアリング、ギヤー等の耐久性を損なう恐れがございますのでおやめください。
④ギヤー部などリールを分解してのお手入れは、内部構造が複雑なため、性能を損なう可能性があります。おやめください。
⑤リールを末永く快適にご使用になるためにも、年に１度程度は当社アフターサービスセンターへオーバーホールに出されることをおすすめします。（有料）
※万が一、海水に水没させてしまった場合は、すみやかに真水で塩分を洗い流してください。また、水没により不具合が発生した場合は、販売店を通じて弊社アフターサービスに修理としてお預けください。

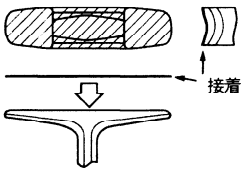
●保管方法について

本製品のエアメタルパーツ（マグネシウム素材）には、海釣りにもご使用できる耐海水性の特殊表面処理を施しておりますが、末永くご使用いただくためにも以下の点にご注意してください。
①深い傷・打痕により表面処理を剥離してしまった場合には、耐蝕性が低下します。取り扱いにはご注意ください。
②釣行後は必ずリール本体をロッドから外し、上記のお手入れをしてください。ロッド（リールシート）に取り付けた状態のままでの保管は、お避けください。
③濡れた状態で保管しないようご注意ください。例えば濡れたリール袋や竿ケース等に入れたまま保管する等はおやめください。

●リールスタンド部　保護シート

同封の「保護シート」を、下図のようにリールスタンド部に貼付してください。
エアメタル（マグネシウム）ボディの耐蝕性低下を防止いたします。
なお、ビニールテープ等でも同様の効果があります。保護シートがない場合、代用ください。

＜貼り付け方＞
リールスタンド部全面に保護シートを接着してください。



●アフターサービスについて
本製品は、当社の厳重な検査を経て出荷されたものですが、万一、故障が生じ修理が必要な場合、あるいは部品御注文の際はお買い求めの販売店、または下記のお客様センター・営業所・アフターサービス課までお問い合わせください。
なお、修理品は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承ください。

Daiwa 信頼の全国サービスネットワーク

●札幌営業所	〒065-0010 札幌市東区北十条東16－1－20	TEL011－741－2255
●仙台営業所	〒981-1105 仙台市太白区西中田6－12－3	TEL022－306－0211
●富山営業所	〒939-8087 富山市大泉町1－1－10 ヤクルトビル1F	TEL076－425－1911
●東京営業所	〒203-8511 東京都東久留米市前沢3－14－16	TEL0424－75－2124
●名古屋営業所	〒488-0033 尾張旭市東本地ヶ原3－14	TEL0561－53－0900
●大阪営業所	〒565-0853 吹田市春日3－4－5	TEL06－6330－4411
●福山営業所	〒721-0973 福山市南蔵王町2－15－10	TEL0849－25－8330
●高松営業所	〒761-8071 高松市伏石町17－1	TEL087－864－5411
●福岡営業所	〒816-0922 大野城市山田1－3－5	TEL092－593－5011

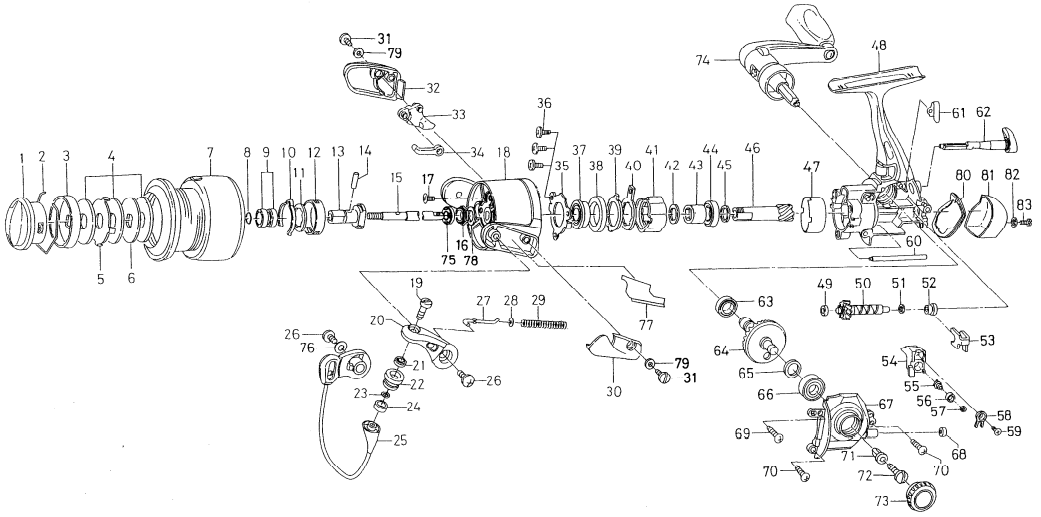
ダイワ精工株式会社
〒203-8511 東京都東久留米市前沢3-14-16
お客様センター フリーダイヤル 0120-506-204
お問い合わせ受付時間　AM9：00～PM5：00
・フィッシング国内営業部　TEL0424－75－2127
・アフターサービス課　TEL0424－75－2104

6Y3845010

Daiwa
COMMITTED TO TOTAL QUALITY

SPINNING REEL

TOURNAMENT-AIRITY 1500 / 2000



部品表

トーナメント-エアリティー1500／2000

NO.	部品名
1	ドラグノブ
2	ドラグリング
3	ドラグラチェット
4	ドラグワッシャー
5	ドラグリップワッシャー
6	ドラグディスクワッシャー
2－7	スプール（2－7）
8	スプールメタルOリング
9	スプールメタルボールベアリング
10	クリックリーフスプリング
11	スプールワッシャー
12	クリックホルダー
13	スプールメタル
14	スプールメタルピン
15	メインシャフト
16	ローターナット
17	ローターナットスクリュー
18	ローター
19	ローラースクリュー
20	アームレバー
21	ローラーボールベアリング
22	ラインローラー
23	ローラーワッシャー
24	ローラーカラー
25	ベール
26	ホルダースクリュー
27	アームレバーシャフト
28	アームレバーシャフトワッシャー
29	アームレバースプリング
30	アームレバースプリングカバー
31	カバースクリュー
32	ベールホルダーカバー
33	キックレバー
34	キックアーム
35	ベアリングリティナー
36	ベアリングリティナースクリュー
37	ピニオンボールベアリング（A）
38	ピニオンベアリングカラー
39	ベアリングプレート
40	ワンウェイクラッチプレート
41	ワンウェイクラッチ
42	クラッチリングカラー

※部品ご注文の際は、製品名、製品コード、部品名および部品No.を明記のうえご注文ください。

※調整、その他の理由により、展開図、部品表内容が製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

NO.	部品名
43	クラッチリング
44	ピニオンボールベアリング（B）
45	ピニオンカラー
46	ピニオン
47	ワンウェイクラッチキャップ
48	ボディー
49	ウォームシャフトボールベアリング
50	ウォームシャフト
51	ウォームシャフトワッシャー
52	ウォームシャフトカラー
53	ウォームシャフトカラーリティナー
54	オシレーティングスライダー
55	ボール
56	ボールホルダーカラー
57	ボールワッシャー
58	ボールホルダープレート
59	ボールホルダープレートスクリュー
60	オシレーティングポスト
61	ストッパーカムスプリング
62	ストッパーレバー
63	ドライブボールベアリング（A）
64	ドライブギヤー
65	ドライブギヤー
66	ドライブボールベアリング（B）
67	ボディーカバー
68	カバーキャップ
69	ボディーカバースクリュー（A）
70	ボディーカバースクリュー（B）
71	ハンドルカラー
72	ハンドルスクリュー
73	ハンドルキャップ
74	ハンドル
75	ローターナットパッキン
76	ベールホルダースクリューワッシャー
77	アームレバースプリングカバー
78	ローターナットワッシャー
79	ベールホルダーカバースクリューワッシャー
80	ボディーキャップパッキン
81	ボディーキャップ
82	ボディーキャップスクリューワッシャー
83	ボディーキャップスクリュー

仕様一覧表

品番		1500		2000	
製品コード		00055186		00055187	
ギヤー比		4.9：1		4.9：1	
巻取り長さ（ハンドル1回転当り）		62cm		63cm	
標準自重（g）/（OZ）		195g(6.9OZ)		200g(7.1OZ)	
最大ドラグ力		4		4	
標準巻糸量	基準径 号-DIA(mm)	DIA(mm-lb(kg)) yds(m)	号-m	DIA(mm-lb(kg)) yds(m)	号-m
	1.5-0.205 2-0.235	0.20-4(1.8) 155(140)	1.5-130	0.25-6(2.7) 135(125)	2-150
	2.5-0.260 3-0.285	0.25-6(2.7) 100(90)	2-100	0.28-8(3.6) 110(100)	2.5-110
	4-0.330 5-0.370	0.28-8(3.6) 80(75)	2.5-80	0.30-10(4.5) 90(85)	3-100
	6-0.405		3-65		4-70
ボールベアリング入数		9		9	
ローラーベアリング入数		1		1	

※改良のため、仕様は予告なく変更する場合があります。
※ナイロン糸は同一ポンド、同一号数の場合でも各社製品により糸径が違い、表示巻糸量どおりに巻けない場合もございます。巻糸量はライン直径（DIA.）を基本にしてください。

Printed in Japan